

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

雑誌は捨てずに
リサイクル

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

環境負荷が小さい リターナブルびんなのに なぜ使う人が減っているの？

コンビニに並ぶビールやお酒・お茶・ジュースなどの容器から、急激にびんが減っています。替わって増えているのがペットボトルや紙パック、アルミ缶などのワンウェイ容器です。これらの容器はびんに比べると軽く持ち運びやすく、壊れることもほとんどありません。でも、飲み終えた後は、どうなるのでしょうか。

ペットボトルの行政回収は広がりました。けれども、回収量が予

測を大幅に上回ってしまい、処理が追いついていません。ペットボトルをリサイクルして作った製品も、循環しているとはとても言えない状態にあります。

酒類に使われている紙パックの内側にはアルミが貼ってあります。この紙パック、リサイクルすることは可能ですが、特殊な設備が必要なので、簡単にリサイクルすることはできない、大きな環境負荷のかかる容器です。アルミ缶はリサイクルして再び缶を作ることはできますが、リサイクルするにはたくさんのエネルギーが必要



一方、最近減ってしまったびんですが、環境の面から見ると理想に近い循環をさせることができる容器です。それなのになぜ、びんを使った飲料が減ってしまったのでしょうか。

リターナブルびんの現状はどうなっているの？

びんをリサイクルする方法には、びんのままリターナブルびんとして再利用する方法と、びんをくだいてカレットにしたものを原料に再利用してワンウェイびんを作る方法、カレットを他用途に利用

する方法の3つがあります。現在使われているリターナブルびんの多くは、ビールびんと1・8リットルの一升びんです。98年の回収率は一升びんが91・2%、ビールびん98・3%と未だ高い割合を示しているのですが、使用量は年々減る傾向にあるため、回収量も減っています。

一升びんの使用量がピークとなった1975年には14億6000万本あったのですが、これ以降、毎年4000〜5000万本減っていて、99年には4億7200万本とピーク時の3分の1になっています。

一升びんの流通量が減った影響で、メーカーから注文が入っても問屋に必要量のびんが集まっていない場合が出てきました。この傾向が強まると、メーカーが「集まらないなら他の容器に」と決断して他の容器への移行が加速する可能性もあります。

日本酒の業界では、一升びんにかわるものとして紙パック入りの日本酒が増えていきます。以前は技術的な問題から紙パックを出荷できるのは大手メーカーに限られていましたが、このところ紙パックの機械が進歩して小メーカーでも対応が可能になりました。

※ 出荷本数のうち回収して再利用したびんの本数

*2 二酸化窒素・窒素酸化物・二酸化硫黄の排出量・電力消費量・C重油及び軽油の使用量などのエネルギー使用量、すべてにおいて他の容器と比べて相対的に少なく、総合的にリターナブルびんは最も環境負荷が少ない容器。ワンウェイびんに比べても約三分の一以下。*3 朝日新聞2000年6月20日夕刊 安井教授らは、スチール缶・アルミ缶・ワンウェイびん・ペットボトルなどの5000ミリリットル容器を1回使うとき、原料の調達から製造・廃棄までにどれだけ環境へ負荷をかけているかを調べ、それに生産量をかけ合わせて比較

現在、日本酒の紙パック化率は40%程度と推測されています。焼酎については、甲類はペットボトル化、乙類は紙パック化が進んでいます。

ビールびんの落ち込みも激しくなっています。99%が缶という発泡酒の参入以降、その傾向は加速しました。ビールに発泡酒を加えたものをビールテイストとして統計をとっていますが、1999年度のビールテイストびん化率は28.1%、びんが圧倒的に強かった業務系のびん化率も55.5%となっています。回収率が低下したために、リターナブルびん使用を断念した例もあります。ミツカン

は昨年4月、長年使ってきた酢のリターナブルびんをワンウェイびんに切り替えしました。回収率は10%程度と低く、肉厚で丈夫なリターナブルびんを使いながら、その多くはワンウェイ化していたことが主な理由です。ミツカンはワンウェイ化に際して、びんの重さを20%程度減らし、これまでの薄い青からリサイクルしやすい透明に変えるといった環境負荷を小さくする努力も払っています。

なぜリターナブルびんが
いいんだろう？

リターナブルびんには、次のような長所があります。

- ・利便性/そのまま洗うだけで再使用できる
- ・環境負荷/小さい
- ・安全性/化学物質や環境ホルモンが容器から溶け出すことがない
- ・経済性/長い時間をかけて作った回収ルートがあり処理にムダなお金がかからない
- ・処理/税金を投入する必要がない

東大生産技術研究所の安井至教授らで作る研究者グループの試算によると、飲み物の容器をすべてリターナブルびんに替えると、年間の二酸化炭素排出量は約77万6千トン減少、廃棄物として埋め立てられる量は10分の1に、一般廃棄物の処理費に換算すると1500億円の処理費用を節約できるそうです。一方、すべての飲料容器をペットボトルにした場合、二酸化炭素の排出量は135万トン増加します。窒素酸化物や二酸化硫黄の排出量で比べても、リターナブルびんに替えると約4割削減することが可能です。

容器製造にかかる費用を比べると、リターナブルびんは29円、ワンウェイびんは25円

となっていますが、自治体が負担しているリサイクル費用をワンウェイびんに上乗せすると59円となり、リターナブルびんの方が安いということになります。

なぜリターナブルびんが
減ってしまったの？

これまで見てきたように、リターナブルびんは環境負荷が少ない理想に近い容器です。それなのになぜ、これほどまでに減ってしまったのでしょうか。

昨年6月に施行された循環型社会推進基本法では循環的利用の優先順位を、「熱回収よりも再生利用、再生利用よりも再使用」と位置づけています。これに沿って考えれば、カレットにしてリサイクルびんを作るより、リターナブルびんとして再使用していく方向性が出てくるはずです。

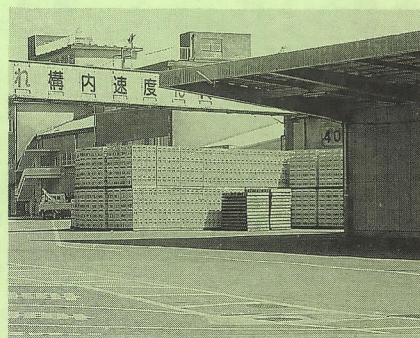
しかし現実には、リターナブルびんは増えるどころか減り続けています。リターナブルびんを使うのはビール・酒・牛乳などに限られ、そこでもペットボトルや紙パック、アルミ缶が増えつつあります。そうだった理由は、メーカー・流通・消費者それぞれにあると考えられます。

メーカー側としては、ペッ

カレットの 他用途利用法

カレットが余剰気味なので、他用途利用のための研究・開発が進み、用途が広がっています。

ガラスカレットを他用途に利用するときに役立つ性質は、素材としてできあがっていないこと、そして水の浸透性があること。素材としてできあがっていないため、加工が自在にでき、粒度そろえることが可能です。またガラスと土を混ぜると水の通り道を遮断せずに水を浸透させるので、川砂をとった後を埋め戻したりするのに最適です。現在行われている主な他用途利用には、次のようなものがあります。



1 ガラス繊維/繊維が短いものは壁材・防音材に、繊維が長いものはFRP（グラスファイバー）に。ガラス繊維を作るためには、よく洗って品質のいい白カグリーンのカレットが必要だ。

2 道路舗装材/カレットを2〜5ミリにくだきアスファルトに混ぜて道路の舗装材に使っています。最近をよくみかけるようになりまし。カレットをアスファルトに混ぜただけではガラスが飛び出してしまうので、混ぜ方は特許になっているそうです。国道では使うことは、まだ認められていません。

3 カレットを溶融したタイル/カレットは1000度前後で溶けて上薬のような形でしみ込み、もちのいいタイルができます。

4 砂としての利用/破碎して筒の中で回しながらガラスの角をとって作ります。

5 軽量骨体や壁材への利用



トボトル・紙パック・アルミ缶などのワンウェイ容器となる素材が増えて低価格化する一方、リターナブル容器のコストが上昇していること、他のメーカーと変わり映えのないリターナブルびんを使うより目新しいデザインのびんを使うことで市場拡大を目指そうとしていることなどがあげられます。

います。消費者の場合は、生活スピードが速くなっていることや、回収の広がりによって「リサイクルすればいい」という発想から生まれた使い捨てが定着してしまったことが理由としてあげられます。

三者に共通していて、最大の問題点は、メーカー・流通・消費者のいずれも、容器選びの際に環境への負荷を選択基準にしていないことではないでしょうか。

リターナブルびんは法律でどう扱われているの？

容器包装リサイクル法が完全施行された2000年4月から1年経ちました。本来は再使用や再生利用を促す目的で作られた法律になるはずだったのに、この法律によって、一定の費用を負担すると容器製造・利用事業者がリサイクルに関する責任を履行できるようにになったため、リターナブルびんとしてリサイクルされてきた容器まで、ペットボトルや紙パックなどの容器に移行する流れができてしまったようです。自治体のごみに占める容器の比率を見ると、びんがペットボトルに移行しただけで減量効果が見られない例も多くなっています。

また、リターナブルびんは製造者が回収コストを自己負担しなければならぬのに、ペットボトルやワンウェイびんの分別収集は住民と自治体——税金でまかなわれるとなれば、ペットボトルやワンウェイびんが増えるのも当然です。

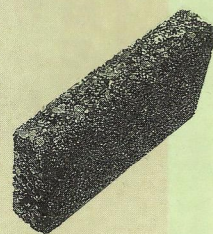
結果的に容器包装リサイクル法は、リターナブルびんの足を引っ張り、税金を投入したりリサイクル政策が、逆に使い捨て容器を増やしているということができるのではないでしょうか。

それは環境負荷よりも経済性が優先された結果であり、メーカー・行政・びんのリサイクルに関わる業者・消費者が、それぞれの立場で何をどう分担しあえばよりいい状態にしていけるのか、真剣に考えておくべき時期にさしかかっています。また、消費者やメーカーの希望を調査して、小さめサイズのリターナブルびんをつくるなどの対応も必要となってくるでしょう。

いま放置してしまえば、環境負荷の小さいリターナブルびんは消えてしまいかねない。そんな状況にあることを、誰もがもっと認識する必要があるのではないのでしょうか。

カレット他用途利用の現状

ガラス・リソーシング株式会社



粒状カレットと古タイヤを組み合わせた舗装材。右手前が上面になる破砕したタイヤの層

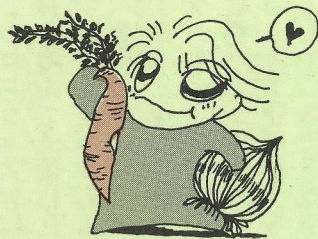
ガラスびんの他用途利用の状況を見せたいと、銚子にあるガラス・リソーシング株式会社にうかがいました。

ガラス・リソーシングではストックヤードに受け入れたびんカレットを、砂状に粉砕したカレット・透水性ブロックに加工して使う粒状カレット・玉砂利のように使うべブルなど、使い途に合わせてさまざまな大きさと・形に加工しています。角をとって、場合によっては何度も磨いて、何度も洗って仕上げます。

砂状のカレットは粒がそろっていて目づまりしない性質を生かして、砂利砂代わりの埋め戻しや軟弱地盤の水抜きに使われています。

粒状カレットやべブルは砂利の代わりに庭に敷き詰めるときれいですが、魚を飼っている水槽の中や、ガラスに入れて花をさすというように家の中でも楽しめます。青や緑のガラスを使ったものは本場に色が美しく、鑑賞用にするものについては工場長がいてねいに磨きかけ何度も洗ってガラスの粉を取り除くそうで、それはみごとな仕上がりです。

ブロック状にしたものを遊歩道などの舗装材に使うだけでなく、広い場所であればアスファルトのように流し込んで工事することもできるとか。舗装してある一角を歩いてみましたが、衝撃が少なく歩きやすいように感じました。歩道・公園・幼稚園・車庫……さまざまな使い方ができそうです。



とことん利用法 vol.3

環境イラストレーター
ながかわけいこ

エコ・ワッキングって何？

一般の料理法ならば捨ててしまう部位を調理し活かす料理方法をいいます。

にんじん

キャベツ

きんぴら

エコ・ワッキングの代表素材は固い外皮と芯。その固さを活かして料理は実はたくさんありますよ。

＜材料＞

ごぼう 1本・にんじん 半本・野菜の芯 いくらか・だし汁 しょうゆ・たかのつめ

- 野菜は全て細切りにして、ごぼうは酢水でマク。
- ごま油にタカノツメを入れ①をいためる。
- だし汁をひたす程度入れ煮る。(10分ほど) しょうゆを入れまた煮る。
- 盛りつけ。ユマをみりでかき。

外側の固い葉っぱ

内側の葉にくらべ太陽に長くさらされている分、触感が固いけれど、おいしさも十分つまっている部位。

葉ものとしてではなく根菜として使ってみよう。

野菜スーパとして

・チキンでもビーフでもスーパの基は野菜！キャベツやにんじん、セロリやたまねぎなどのワスの部分をゆでておいしいスーパをつくりましょう。

芯

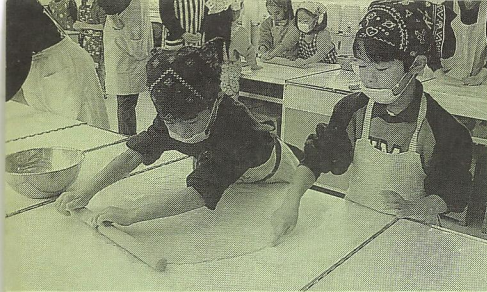
- みじん切りにしてハンバーグやキッシュのタネに入れてみる。
- ゆかいたものをぶつ切りにして温野菜サラダ。

何れにしても、イギリスの元貴族の奥さまも1万の年にわたる野菜の芯を日々のスーパのために冷蔵庫へもどす。これほど小さな野菜への思いやり、余は大切にしたい。

芯や茎を使い料理法が、物資が豊かな今、見直されるのは、ゴミ減量のみでなく、本当の豊かさを求めるからではないでしょうか。なぜなら、食物全てを余すことなく食べようという姿勢は、食物への感謝の気持ちそのものなので。たった1つの野菜を見ず「いただきます」といから言えるような食事、いつもできたら、と思います。

チェック・リスト

- 野菜の芯をすずきにとっておく
- きんぴらに使用している
- 野菜スーパとして使っている
- みじん切りにして、肉料理に使っている
- サラダなどに利用している
- 自分のオリジナル・エコ・ワッキングを考えている



「来週、隣の水津先生のクラスでそば打ちをしますよ」横浜市立山元小学校の久保先生から、待ちに待った知らせが届いた。山元小学校は根岸の森林公園にほど近い横浜市中区の住宅街にある。街中の小学校だというのに山元農園と呼ぶ広い畑があり、畑の一角ではそばも栽培している。収穫後は脱穀・製粉し、そばも打っていると聞いて、そば打ちを見学させていただきようをお願いしてあったのだ。

水津先生が担任している2年2組の24人は、事前に学校正門前にあるそば屋さんを訪ねて手順を習い、準備に抜かりはない。自分たちで作った図解入りの手順表を見ながら、作業を進めていく。お母さんたちも参加しているが、そば打ちはできるだけ子どもたちに任せ、迷ったときにアドバイスをしたり手を貸したりしながら見守っている。

粘土遊びのようなかねの作業を終え、延しに移る。手で丸く延ばしておき、打ち粉を振りながら2、3ミリ程度になるまで麺棒で延す。麺棒を手にした子どもたちは夢

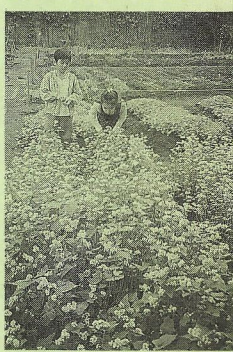
*1 畑にはこれ以外にも、ブルーベリー・すもも・びわ・あけび・さくら・いちじく・栗・ゆずなどが植えてある



どうする? どうなる? 環境教育14

畑を通して
生命を感じる

そばの花
毎日畑にくる子どももいる



のが待ち遠しくてしかたがないようすだ。

打ち始めてから2時間余り。ようやくそばができ上がった。そばつゆも前日に子どもたちが作ったもの。家のそばつゆの作り方を調べてきて検討した結果、かつおベースと干しいたけベースの2種類を用意したが、水津先生によると、「そば打ちより、そばつゆ作りのほうが大変だったかも(笑)」。

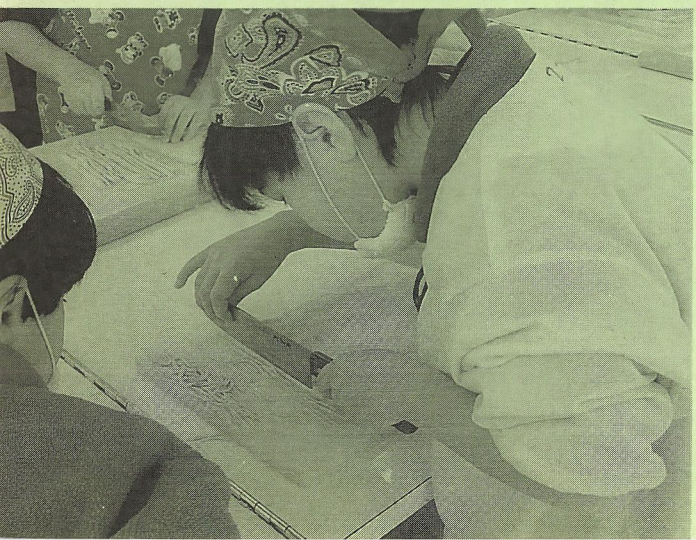
そばは校長先生から、「おいしかったよ」との言葉をいただくできばえ。学校の畑に実ったゆずが、風味を添えた。そばを1本ずつ大切そうに食べている子どもたちに、感想を聞いた。「延ばすのが大変だった」「そばを切ったらどんどん広がっちゃって、切りにくかったよ」

そばの栽培から粉にするまでの過程で苦労したのは、「実をむくこと」。乾燥させたそばの実を三角形の殻から出す作業を、「はさみで実をひとつひとつ切ってむいたの」だという。実を挽いて粉にする石臼探しも難航したが、子どもが聞いてきたご近所情報をもとに探し出して、借りること

ができた。石臼が見つからなかった時はどうやって粉にするかについても話し合い、アイデアは出してあったという。考えることや、手仕事にかけると手間を厭われない先生たちの思いが伝わってくる授業だ。

山元農園は広さ約300坪。ランドマークタワーを望む校舎脇の高台に位置し、畑の周囲を梅・柿・夏みかんなど、さまざまな果樹が取り囲んでいる。畑で使う堆肥は、横浜市が設置したコンポスト機に給食の食べ残しを投入して作ったもの。各学年が畑を持ち、栽培を通して生命を育くむことを学び、収穫したものを料理して食べたり形に残したりすることで、生命を最後まで生かし切る大切さを感じ取っていく。

これだけの広さの畑を先生や生徒たちだけで世話するのはかなり大変なことだろうと思ったら、学校の近くに住み生徒のおじいさんでもある小関さんが、毎日のように世話をしてくださっているという。楽しそうに畑や子どもたちについて語る小関さんの姿は、地域との結びつきを大切にしながら開かれた学校を目指す、これからの小学校のあり方を投影しているように感じられた。(よしのたかこ)



山元小学校の
環境教育

環境教育 の サポーター

山元小学校の環境教育のテーマは「農園を通して生きる力を身につける」。このテーマに沿って実際に取り組んできたさまざまな授業の内容や、生徒たちの手書きの感想を盛り込んだ密度の濃い冊子。

この冊子をわけていただけないかうかがったところ、「たくさんはありませんが、ご参考になれば」とおっしゃっていただきました。ご希望の方は、角3(A5判)の封筒に宛名を書き240円の切手を貼り、〒231-0851横浜市中区山元町3の152山元小学校久保先生宛にお送りください。なお封筒に「山元小学校の環境教育希望」と朱書きしてください。

●横浜市長と議会に公開質問状
ボロの極端な需給のミスマッチから、故繊維業界は1年ほど前より発生源である市町村に対してリサイクル不能品の2割返却要請を進めている。これまで受け入れを承諾した市町村は80団体を越えた。

横浜市の回答は「受け入れられない」。市の回答は「受け入れられない」。受け入れ拒否によって業者が廃業に追い込まれれば、これまでのシステムは崩壊する。年間回収量3800トンという横浜市のボロはどのようになる。3月1日、市民団体は業者と連名で、市長と市議会議長に公開質問状を提出した。

公開質問状にさかのぼる昨年7月、市民団体と業者はリサイクル不能品20%の無償受け入れを市に要請している。それに対する市の回答は「業者が集団回収等によって資源物を家庭から回収し、選別した後に発生したごみについては、事業活動に伴って生じたものから、事業系ごみとなります。事業系ごみは全量有料であり、行政処理施設での無償受け入れは考えておりません」というものだった。

これを不服とする市民団体などは、横浜市長と横浜市議会議長に宛て公開質問状を提出した。提出したのは業者と回収システムを構築している市民団体ファイバーリサイクルネットワーク(FRN)

と、これも市民団体の横浜市リサイクル会議、それと業者の組織である綿糸倶楽部の3団体。

ごみ・リサイクル問題を含めた環境関連法の上位に位置する「循環型社会形成推進基本法」では、製品が廃棄物になったとき、その廃棄物を循環資源として利用し、循環資源として利用できないときは適切に処分するように定めている。ボロの現状は禁忌品や冬物衣料など20%が循環資源として利用できない。つまりリサイクルできないわけだから、「循環型社会形成推進基本法に定めるように適切に処分すべきではないか」と公開質問状は指摘する。20%返却の要望が受け入れられなければ、業者が廃業に追い込まれることにもなりかねず、そうなれば現状で循環資源として回っているボロもごみ化され、市が処分しなくてはならない。これでは循環型社会形成を推進できないと警鐘を鳴らす。公開質問状に対しては3月6日付けで市からの次のような回答が出された。

「1. 資源・ボロ、及び各区で開催しておりますファイバーリサイクルについては、本市が実施している事業であることから、リサイクル不能品を受け入れてまいります。2. 資源集団回収活動、ファイバーリサイクルネットワークによる回収分につきましては、当面現

在の支援体制(資源集団回収での回収奨励金交付)を継続させていただき、故繊維の市場動向を見極めながら、今後の支援のあり方等について、業者のみなさまと話し合っており、と考えています」

集団回収は民間事業だからボロの返却は受け入れられないと言うのであれば、おそらく業者はリサイクルに回らない20%のボロを取り残してくるか、あるいは行政が実施している回収の方に投げ入れるかもしれない。それより問題なのは、こんなことで業者が廃業に追い込まれれば、これまで市民と築き上げてきた回収システムが崩壊すると同時に、ボロが資源化されずさらにごみを増やす結果を招くということだ。月刊ウェイスト・リサーチ2001・3

●古紙値下げの影響深刻 3月中旬の古紙の動きは、2月からの洋紙・板紙メーカーの値下げ(全メーカーではない)により鈍化となり、在庫状況はよくない。問屋ヤード仕切りで新聞4・5円、雑誌1円、段ボール3・5円どころの価格では、回収意欲はそぎ落ちてしまっている。

この背景は、王子グループ、大王など洋紙の新聞と板紙におけるレンゴー、興亜工業など段ボールの値下げがメインで、製紙メー

カーの生き残り競争としての原料価格調整や順調な供給体制に在庫調整として行っている模様で、問屋の調整機能はほとんどできないのが実情となっている。この値下げは実勢上、雑誌の値下げにつながっており、昨年のDIP(脱墨)設備新增設体制が確立した現在、これからの供給体制に問題が生じる環境となっている。日刊資源新報2001・3・14

●雑誌在庫急増で在庫率31% 関東製紙原料直納商工組合主要32社の2月据物古紙実績によると、新聞・雑誌・段ボールの3品種ともに仕入れ・出荷は前年比を上回り、構造的に回収率が増加する傾向が続いているが、出荷量も増加しており扱い高が増している。品種別には雑誌の在庫が急増しており前年比の約3倍、在庫率がついに31%と適正在庫率を上回っている。日刊紙業通信2001・3・22

●NKK川崎工場ペットボトルリサイクル事業に参加 自治体から持ち込まれるプラスチックや産業廃棄物プラスチック類をコークスの代用品として高炉原料に再利用しているNKK京浜製鉄所(川崎)は、このほど使用済みペット(ペット樹脂 ポリエチレンテレフタレート)ボトルのリサイクル事業

に乗り出すことを明らかにした。この計画によると、同製鉄所と環境事業子会社のNKK環境(横浜)が共同で十数億円投資し、京浜製鉄所内1万2500平方メートルの敷地に処理工場を建設するというもの。年間処理能力は最大で1万7千トン。繊維原料を製造するとともに、キャップなどPET以外の廃プラスチックは高炉の還元材料として利用する。環境アセスメントなど行政手続きを経て、今年の夏にも着工する。PET処理については、各自自治体が分別収集した使用済みPETを受け入れ、異物除去・洗浄・乾燥工程を経て、フレック(破片)・ビーズ状にし、衣料向けや洗剤容器原料として販売する。PET事業については容器リサイクル法で、「ボトルメー

カー、利用企業が費用を負担、財団法人・日本容器包装リサイクル協会が地域ごとに入札で決めた業者が補助金を受け取って再資源化する」ことになっており、NKKがこの事業に参入して年間1万トンの処理を行った場合、フレック・ビーズなどの販売代金のほかに、補助金など合わせて数億円の収入が見込まれる。平成11年度の全国での処理実績は5万5700トンで、このうち一都六県首都圏内では40%近い処理を行っている。日刊資源新報2001・3・30

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

エコ商店街へ出かけてみませんか？

協同組合伊勢佐木町商店街／伊勢佐木町3～7丁目

やわらかな風が心地よい日のショッピングは、ビルの中や地下街ではなく、通り沿いに新緑の並木が続く、環境問題にも熱心に取り組んでいる『エコ商店街』に出かけてみませんか？

伊勢佐木町3～7丁目の商店街では、横浜市のアクションプログラムをきっかけに、以前から検討してきたエコ商店街への取り組みを始めました。その一つがエコチケットの発行です。

買い物をして包装や袋が必要ない場合や、食事に箸を持参した場合、それぞれチケットを1枚受け取り、20枚集めると100円分の買い物ができるというものです。100枚集めると豪華

!?商品のプレゼントがあるそうですが、そろそろゴールデン間近というお客さんがいるので、現在商品の選定中とか。商店街加盟店舗247店のうちエコチケットを配布しているのは158店舗、チケットを発行しているお店の前には、エコチケット参加店の表示があります。

また、第2・第4金曜日10時～12時30分には、商店街の3か所にエコステーションを設置、商店街の店舗から出るものだけでなく、お客さんにも呼びかけて新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・食品トレイ・ペットボトル・小物金属類・缶・びんなどの資源物を回収しています。こちらもちり込

んだ分量に応じて、エコチケットを配布しています。商店会の駐車場脇にはペットボトル回収機を設置、5本分の交換チケットでエコチケット1枚を受け取ることが出来ます。

最近では定期的に持ち込む人も現れ、回収量も少しずつ増加しています。この処理機はペットボトルの原料などをバーコードで識別しているので、「ラベルを取り除かないで持ち込んでください」とのことでした。

こうしたさまざまな取り組みについては、何度かマスコミで紹介されました。商店街としては、「思っていたより反応があったので、ちょっと驚いています。自分たちも恥ずかしいことはできません」(西沢さん)と受け止めているとのこと。まじめに取り組んでいる姿勢が見えてきますね。

いま商店街を歩くと、お店の前に楽しげでカラフルなポスターが貼ってあるのに気づくことでしょう。このポスターは、伊勢佐木町3～7丁目商店街が接している3区の3つの小学校、中区的本町小学校・西区の東小学校・南区の南吉田小学校の生徒が描いたもの。商店街では、こうした機会を通じて子どもたちが環境問題を考えるきっかけ作りを



TEL 045・261・2835まで。

現在、フリーマーケット開催の企画も進行中とのこと。「ごみにしない」気持ちをどんどん形にしていけるエコ商店街の取り組みを、これからも応援していきたいものです。



いせざき町「エコ商店街」プロジェクト委員会の中心メンバー。左から村田敏行さん、小宮一恭さん、西沢利幸さん



店のウィンドウに掲げた子どもたちのポスター

よこはま白書 2001.6

今月の
Mr & Ms
リサイクル

『よこはま白書』は横浜市環境事業局や各区のリサイクルに関する情報をお知らせするページです

リサイクル 掲示板

4月7日、桜が舞う瀬谷区のニッ橋公園。最後のお花見日和に、たくさんの古新聞やファイバーを抱えて参加してくださったご家族です。お名前うかがうのを忘れてしまいましたが、どうもありがとうございました。(ぼん太)



*リターナブルびんとは、酒びん・ビールびん・ウイスキーびんなどの再使用できるびん

●大岡川クリーンアップ 6月3日(日) 9時30分~11時 雨天の場合9日 清掃のできる服装で笹野橋公園に集合 問い合わせ/045・847・8398

●緊急シンポジウム「循環型社会：それぞれの思惑」6月2日(土)13時~17時 フォーラムよこはま交流スペース(桜木町駅ランドマークタワー13階) 参加費500円 ファイバーリサイクルの今(中野聡恭さん・ナカノ株式会社+山本耕平さん・ダイナックス都市環境研究所) 容器包装リサイクル法の課題(安田八十五さん・筑波大学+吉村哲彦さん・金蘭短期大学) 循環法、法律と現実(熊本一規さん+緑川芳樹さん・バルディーズ研究会) 申し込み/まちづくり情報センターかながわ045・212・5835

●「建設業における地球環境保全活動」6月8日(金)17時30分~19時 エコライフかながわ多目的室 講師/大林組地球環境室次長 塩田泰之さん 参加料無料 建設業における地球温暖化・産業廃棄物・循環型社会構築についての具体的な取り組み、環境報告書や環境会計などの情報開示について 問い合わせ/エコライフかながわ事業部045・413・3196

●ケナフ連続講座 6月24日(日)14時~16時 エコライフかながわ多目的室 「ケナフの特性は？」 神奈川大学教授 釜野徳明さん/「ケナフを使っているいろ」 環境学習リーダー 早野木の実さん/ケナフの歌とギター演奏 渋谷よしゆきさん

●泉区センターリサイクル 6月3日(日) 9時~12時 雨天実施 環境事業局泉事務所 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙バック・繊維類・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶・小物金属・ペットボトル・食品用白色トレイ・発泡スチロール

●セスターリサイクル in せや 6月9日(土) 9時~12時 雨天実施 ニッ橋公園 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙バック・繊維類・アルミ缶・スチール缶・小物金属・ペットボトル

●かながわセスターリサイクル 6月10日(日)10時~14時 雨天実施 反町公園神奈川区役所

●旭区センターリサイクル 6月17日(日) 9時~12時 雨天実施 環境事業局旭工場内(相鉄線西谷徒歩10分) 回収品目/新聞・雑誌・段ボール・紙バック・繊維類・リターナブルびん・アルミ缶・スチール缶

●ファイバーリサイクルネット ワーク 問い合わせ/045・710・6507 回収拠点がない場合、数日前から回収していること、事情により拠点回収を行わない場所もあるため1週間前に確認してください。また雨の日も回収を行うので、ビニールに入れてお持ち下さい。

●神奈川区 6月5日(火) コーブかながわ片倉店

●栄区 6月9日(土) 9時30分~12時 区役所駐車場 問い合わせ/街の美化担当045・894・8488

●磯子区 6月26日(火) 磯子市民ネット事務局・汐見台団地・杉田台団地第4街区管理事務所 脇・コーブかながわ洋光台店他

●神奈川区 6月2日(土)13時~15時 雨天決行/子安通2・3丁目合同町内会館・子安小学校・子安バス停前・入江2丁目町内会館・神之木地区センター裏側駐車場・松見集会所・大口仲町第三町会会館・白幡仲町公園プール管理棟・立町福祉活動ホーム・浦島丘中学校コミュニティハウス・平川町公園集会所・六角橋北町自治会館・神奈川区役所反町公園側駐車場 問い合わせ/街の美化担当045・411・7091

●神奈川区 6月2日(土)13時~15時 雨天決行/子安通2・3丁目合同町内会館・子安小学校・子安バス停前・入江2丁目町内会館・神之木地区センター裏側駐車場・松見集会所・大口仲町第三町会会館・白幡仲町公園プール管理棟・立町福祉活動ホーム・浦島丘中学校コミュニティハウス・平川町公園集会所・六角橋北町自治会館・神奈川区役所反町公園側駐車場 問い合わせ/街の美化担当045・411・7091

●磯子区 6月26日(火) 磯子市民ネット事務局・汐見台団地・杉田台団地第4街区管理事務所 脇・コーブかながわ洋光台店他

●旭区 6月19日(火) 借愛学園・ちとせ保育園・コーブかながわ白根店・東京電力旭営業所・小高町内会館・丸山自治会館他

●泉区 6月12日(火) コーブかながわ中田店・荻丸店・谷戸入口店・和泉店他

●神奈川区 6月5日(火) コーブかながわ片倉店

●栄区 6月9日(土) 9時30分~12時 区役所駐車場 問い合わせ/街の美化担当045・894・8488

●磯子区 6月26日(火) 磯子市民ネット事務局・汐見台団地・杉田台団地第4街区管理事務所 脇・コーブかながわ洋光台店他

●旭区 6月19日(火) 借愛学園・ちとせ保育園・コーブかながわ白根店・東京電力旭営業所・小高町内会館・丸山自治会館他

●泉区 6月12日(火) コーブかながわ中田店・荻丸店・谷戸入口店・和泉店他

●神奈川区 6月5日(火) コーブかながわ片倉店

●栄区 6月9日(土) 9時30分~12時 区役所駐車場 問い合わせ/街の美化担当045・894・8488

●磯子区 6月26日(火) 磯子市民ネット事務局・汐見台団地・杉田台団地第4街区管理事務所 脇・コーブかながわ洋光台店他

どうなってるの? リサイクル20

高橋さんの仕事『びん商』は、リターナブルびんを回収してメーカーに戻すという、消費者からメーカーへの橋渡しをする仕事です。リターナブルびんというのは、ビールびんや一升びんのような回収して洗って何度も使う循環型のびんのこと。中身を使い終えた後も、びんとしては生きた状態でメーカーと消費者の間を行き来しているため、生きびんとも呼ばれています。びんのように形を変えずに再利用できる容器は他にないので、残念なことにリターナブルびんの回収率や使用率は低下し続けています。

「一升びんが紙パックに、ビールびんが缶に、焼酎もペットボトルにと、飲料の容器が循環するものでなくワンウェイのものに変わってきたから、びん商は採算が合うか合わないかギリギリという商売になっちゃった。仲間と話しても次に何をしようって案も出てこないし、『俺の代で終わりたい』って言うてる人も多い。4〜5年前、『息子に跡継がせるから頼むぞ』って仲間に言ったら、『すげえな。実績が落ちている商売を継がせるなんて、高橋さん勇者じゃなにか』って言われたよ(笑)」

高橋さんは8代目。創業は江戸時代のことですが、当時ま

だびんは循環するほど出回っていなかったのでは…。

「創業した頃は樽の時代。だから出発は樽商でした。リサイクルという言葉がないころから、樽は何度も再使用していたんですね。新しい樽は有名な蔵元に売る。蔵元が樽に酒を詰めて酒屋や飲み屋に出荷、中身を売って空になったら樽商が回収する。一度使った樽は二番樽として名の知れていない蔵元に売る。そしてお酢屋さん、醤油屋さん、さらにソース屋さんというように、順に回していった。上の鏡ぶたははずれてきたものは、うまみ調味料を作っている会社に売って、コールドールみたいな見えて、アミノ酸を入れていたよ」

樽をこんなふうに使っていたのは、樽にはめた青竹色のたがが茶色になってしまいうから。また、樽はガラスびんより色やにおいがつきやすい容器ですが、次第に色が濃くおおいの強いものを入れていくことで、合理的に再使用していたことがよくわかります。樽を使い回す順序は、どのように判断していたのでしょうか。

「樽の底の部分に焼き印を押して出荷していました。戻ってきた樽は検査して、また焼き印を入れて次に持っていく。焼き印を見れば樽の流れや何回使われたかがわかるようになっていた。樽の間屋はそれぞれに屋号の焼き印を入れたけど、それは『検査がすんでいいるから安全な樽です』というお墨付きだったんだね。いま会社の名前は高橋商店になっていて、江戸時代から使っていた屋号は上総屋。だから今でもうちの看板は四角の中に力という字が入ったもので、焼き印もこのマークを使っていたよ」

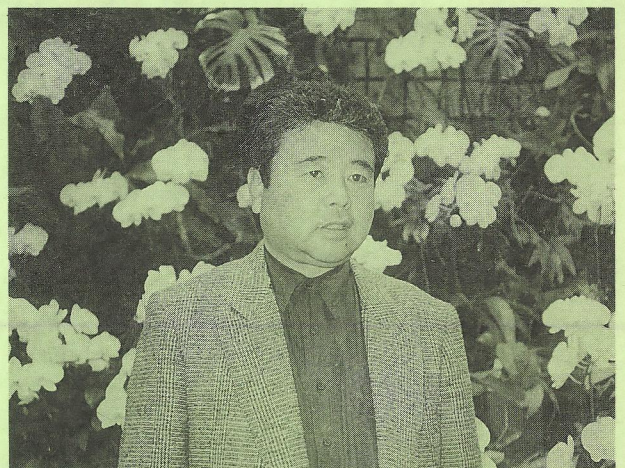
奥さんの豊子さんによると、「2代前には田町で大きく樽屋をやっていた、車なんてない時代のことだから、倉庫から芝浦の船着き場まで、トロコをひいて運んだんで。芝浦に船を三隻ばかり持っていて、酒の本場関西や千葉の醤油工場に船で運んだりしていたらしいの」

高橋さんの記憶では、約40年ほど前までは樽を使っていたこと。その後登場したびんは、樽同様何度も使える容器だったため、樽からびんへ、そして樽商からびん商への移行は滞りなく進みました。それがここ数年は、びんから缶やペットボトルへと猛スピードで移り変わり、びん商の仕事が激減しています。

「缶やペットボトル・紙パックのような循環しない容器がどんどん増えて、リターナブルびんが減ってしまった。環境問題が

騒がれてるけれど、消費者にとっては8・6回使えるビールびんや、25回近く使える一升びんは、それほど大きなことじゃないのかなと思うよ。

缶やペットボトルは確かに軽くて扱いやすいけれど、保存性の面ではびんが一番だと思うよ。ペットボトルは空気が入ったり入ったりするから酸化しやすい。だからペットボトル入りの醤油を開封して使わないまま一年も経つと、コールドールみたいなどろどろになってしまう。缶ビールのプルタブの部分は指で開けられるように切り込みが入っているからその部分はアルミ



■たかはし・はるたか■「のんきでマイペース。犬と散歩して、屋上で花を育てて。そういう人です」とは長女 靖乃さんの語るお父さん像。犬と散歩するご近所の玄関先で、里子に出した花たちが迎えてくれる日々を過ごす。ほのぼのとした雰囲気なのが、「歯を磨け」「歩道橋を渡れ」「電車のキセルをするな」など、日常生活で守るべきことはきっちりつけるお父さんでもあった。このリサイクルデザインが出る頃は、屋上にたくさんの花菖蒲が咲き乱れているはず。

が薄い。炭酸ガスを強くするとそこから吹いてしまうので少なめにしているけれど、炭酸ガスが少ないということは味が劣化しやすいということでもある。びんの方がうまくいって言われるのは、そこらへんだと思うよ。おやじが死んだのは12年前。その頃、缶ビールはあったけれどほんのわずかだったし、紙パック入りの酒やペットボトルはまだなかった。短い間にすっかり変わってしまった。10年くらい前までは本当にいい商売だったなあと思うよ」

*1 樽や桶の周りの部分にはめる竹や金属で作った輪

樽は江戸時代のリターナブル容器。その後を継ぐびんは、最近すっかり元気がない。環境問題が騒がれても、リターナブルびんを循環させることによって消費者にはあまり意味がないことなのかな。

今年の夏も環境絵日記



昨年続き今年も小学生のみなさんから環境絵日記を募集することになりました。夏休みに体験したリサイクルへの取り組みや、身近なごみ問題などについて、絵日記に書いて送ってください。応募方法やテーマ、用紙など詳細については来月号に発表します。学校や学級、子ども会などでまとめてご応募いただく場合は、あらかじめご連絡いただけます。ぜひ、環境教育の機会として、ご利用ください。

お問い合わせは
TEL 045・316・4050
FAX 045・316・6050



トイレトペーパーは再生紙があたりまえ。
だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

●びっくりその3

再生紙なのにソフト。
バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい！

風邪をひいて鼻水がとまらないとき、ティッシュの箱を抱えていたあなた、一度このトイレトペーパーを試してみてください。愛用者の某リサイクルデザイン関係者（若い女性です）いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトレペだと大丈夫なの」（実話です）。

リサイクルボーイ
トイレトペーパー

シングル芯なし130メートル
1パック（6ロール）あたりの
価格420円



ご注文は 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

私もできる?! ごみ減量

びんはびんのまま生かしたいな

五味 理沙子 主婦

するんだからリサイクルではあるけれど、調べてみたらガラスは1500度くらいの熱を加えないと溶けないそうだから、とてもたくさんさんの熱エネルギーが必要になることは間違いないよね。ワインブームの頃だけど、砕いたものが使い切れなくて余っているって聞いた覚えもある。だから、生かせるびんはそのまま生かして使いたいって思う。

我が家は近所のコンビニ（酒屋から転業）で、小ぶりで分量がちょうどいいからとよくスタイニーボトルのビールを買う。でも空きびんを持つていくと、コンビニの人がいやそうな顔をする。置いておく場所がないらしい。スタイニーが発売された頃、「びんが戻ってこない」とコストが合わない」と、メーカーの人が話しているのをテレビで見ただけから、うまく回っているかどうか、ずっと気になっていた。まずは引き取るための受け皿が必要なんだろうな。

以前は私の住むマンションに、あきびんポストがあった。色分けして入れておくと回収して、再利用できるものは再利用してくれたのだけど、それが3年前に撤去されてしまっただけで、一升びんなどのリターナブルびんを再利用

用するルートに載せる方法がなくなってしまった。リターナブル以外のびんは市の回収に出しつつ、「こんなにどうしよう」とたまっていくリターナブルびんをながめながら気にしてた。

横浜市内4か所でセンターリサイクルを開催していて、泉区・神奈川区・旭区の3か所ではリターナブルびんを回収している。聞いたのは先月のこと。早速、ため込んだリターナブルびんを車に積んで、毎月第2日曜日に神奈川区の反町公園でやっているかながわセンターリサイクルに出かけてみた。

お天気のいい日曜日だったけど、公園の中だから気持ちいいし、思っていたより持ち込む人も多い。衣替えの時期ということもあってか、古着

が多いのにびっくり。トラックの上で山積みになってた。紙類もかなりある。「びんはどうかな」とのぞきこんだら、わずかな数本。なぜこんなに少ないの。ちよつとがっかりしながら、私のびんを入れてきた。でも、やっとリターナブルびんの行き先を見つけたのはうれしかった。そのとき教えてもらったのだけど、エコライフかながわには常設のリターナブルびん回収箱があるんだって。それさえわかれば、ためこむ前に持っていくこともできる。これからはセンターリサイクルや、エコライフにリターナブルびんを持ち込むつもり。

で、今月の結論。「リターナブルびんはセンターリサイクル。びんはびんのまま生かしたい」



使ってびっくり！リサイクルボーイ・トイレットペーパー

●びっくりその1

トイレットペーパーに芯がない！
でもふつうのホルダーで使えるんだよ。

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。ふつうの芯なしタイプは専用ホルダーが必要だけど、リサイクルボーイトレペは、ふつうのトイレットペーパーと同じようにセットできて、最後まで使えます。

●びっくりその2

ずっしり重い固太り！それもそのはず、
ふつうのトイレットペーパーの2倍以上の長さだもの。

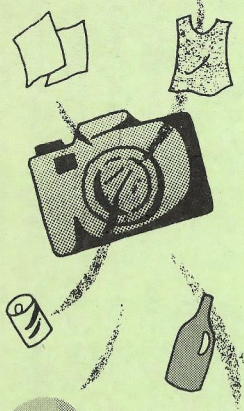
手にするとずっしり重い。それは巻きがしっかりしていて長〜いから。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど（もちろんいつかなくなるけど）。一般的な再生紙のトイレットペーパー（シングル）は60メートル。これに対してリサイクルボーイ・トイレットペーパーは130メートル。なかなか使いいきらないのも当然です。



リサイクルデザインの編集人兼カメラマンぼん太、久々の登場です。



ぼん太のポン



13

紙すきに夢中

6月は環境月間。この写真は昨年環境月間に行われた催しで、子どもたちが牛乳パックを使って紙すきをしているところです。真剣な表情がいいでしょう。庭の草花をすきこんだすてきな花がさがあがって、子どもたちは大喜びでした。

この催しは、アゲイン瀬谷というグループが毎年開いているもの。今年は6月20日（水）10時〜15時に開催を予定しています。古紙問屋（私の会社です）で古紙分別体験をした後、近所の園芸店の庭先を借りて紙すきをします。平日なのでお子さんは難しいかもしれませんが、どなたでも参加できるそうです。参加費は無料。申し込み・問い合わせは、『アゲイン 瀬谷』東さん ☎045・362・5028まで。（ぼん太）

この数字なあんた？ 21 %



最近、ビールびんを手にとつて「あれ？なんだか軽いなあ」と思ったこと、ありませんか？メーカーによって差はありますが、ビールびんの軽量化が進んでいます。ガラスの肉厚を薄くして軽量化をはかり、表面にセラミックをコーティングして、強度を補ってあります。びんの形も心持ちすっきりしました。軽量化は作りにくく生産効率が下がることも多いそうですが、環境面から見るとさまざまな利点があります。

まず、原料の使用量が減ります。使用原料が減るので、原料を溶かすために使う燃料や電力の使用量を抑えることができます。また、びんが軽くなると、輸送にかかる燃料

の消費量も減ります。消費者にとっても、軽くて運びやすいびんはうれしいですね。

キリンビールでは1993年からビールびん軽量化に取り組んでいます。大びん1本あたり21%の減量をはかり、605グラムだったびんが475グラムになりました。1ケースの重さは約2・6キロも軽くなったそうです。

1999年の軽量化びん率は53%、2003年には全量切り替えを目指しています。

リユース率はほぼ100%、使い終えたらリサイクルと、環境負荷の低さはずば抜けているビールびん。このところ缶に押され気味ですが、できるだけびん入りのものを飲むように心がけたいものです。

●リサイクルデザインは次の場所にも（P14にも掲載）▼マリンスポーツデスク・リップル（鶴見カミ5F）▼グリーンバザール（南区六ツ川）▼ブックショップふれあい戸塚店（タイエー横）・大船店▼地酒 篠原屋（港北区篠原町）・エコロジックショップ エッセンス（中区麦田町）

おたより

おたより・問い合わせはリサイクルデザイン編集室へ
横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F (ダイエー裏)
TEL & FAX 045・316・5122

●諸外国のリサイクル事情が知りたいです。特にペットボトルやびん・缶などリサイクルが企業ベスになるように、行政側の法的配慮がさらにさらに望まれます。環境はタダではありません。

毎回読んで役に立つ記事が多く、感心しております。もっと多くの方に読んでいただきたく、資源回収の折りに配布するとか、各駅のとりやすいいところに設置するとか、お願いしたいなと思います。日本人の意識は、水や空気や環境などはタダという感覚がまだまだ強く、それを早く何とかしたいと、その後の後進国になると思われまふ。学校自体がかなりのムダをしていますし、何とかリサイクルをしようという意識を育てる余裕がありません。予算内で節約した電気・水道・ガス代はすべて学校のものという方法にしたなら、目の色変わるでしょうね。

●日本人に蔓延する清潔志向が、環境にも健康にも悪影響を及ぼしていることはすでに言われていることですが、現実の場での検証と方向性を示すことが必要だと思ひます。例えば、ホテルやスーパのトイレの便座シートはいらないんじゃないでしょうか。また、『楽しくオムツ替え』をうたったキャラクター付き紙おむつは、方向性がますます????

横浜市都筑区/中野明子さん

●パッチワークに使った後の細かい布きれや糸くずなどにとってあるのですが、ファイバーリサイクルに出しても良いものでしょうか。それから、ダウンコートのリサイクルやリメイクなどについて情報があったら教えてほしいです。

また、リサイクルボーイ・トイレットペーパーを使ってみたのですが、1パック単位でも売ってもらえるのですか? 小売しているお店はないのですか?

横浜市神奈川区/mekeさん

●編集室から 布のリサイクル方法は、①そのまま古着として利用する再使用 ②使い古したタオルや下着を工場で油拭きなどに使うウエスとして再利用 ③ウール製品を反毛して再生原料化 の3つ。ご質問の細かい布きれや糸くずは、現状ではどの方法でもリサイクルすることができません。

ダウン製品について。以前は需要がありリサイクルされていましたが、現在は新しい原料が簡単に手に入るようになったなどの理由で、行われていません。もし手元に不用になったダウン製品があるなら、目が細かくてダウンが飛び出さないような布で、クッションを作ってみてはどうでしょうか。

リサイクルボーイ・トイレットペーパー、お店には置いていないのですが、リサイクルデザインの事務所で分けてしています。月々金の9〜17時にどうぞ。

Eco Spot

エコスポット
手作リカレーと自然派雑貨の店
『まあじょらむ』

『まあじょらむ』はカレーや喫茶衣料・雑貨のお店。東急東横線綱島駅から西へ歩いて数分のところにある。4年前に女性4人で始めた。その一人、津村尚美さんは、「東戸塚にあった初代まあじょらむで働いた楽しさが忘れられなくて」と笑う。

まあじょらむが扱うアジアの品々は、フェアトレード——公正な貿易に添ったもの。不当な賃金や児童労働、低い環境基準を利用して安く作られたものが溢れているが、フェアトレードは正当な賃金を払った上で、その国の伝統的な技術を生かしたものを依頼する。

アジアの製品は日本のNGOから仕入れるだけでなく、自分たちで産地に向くこともする。メンバーの一人砂田正子さんは、ベトナム・ミャンマー・カンボジア・ラオスなどへ。ごみ問題やリサイクルにかかわってきた人で、「このステンレスコーヒーマーフィルターはベトナム製。濾紙がいらないの」と薦める。

津村さんはマニラから帰ってき

木材内装の心地よい店内。左は砂田さん



たばかり。「現地へ行くのが一番。食物の話やいろんなことをお客さんに伝えられるし」と言う。オリジナルブランド『SIKHAY』の衣料は日本からフィリピンへ帰った女のひとたちと一緒に作り上げた仕事で、まあじょらむの柱のひとつのこと。他にも各国の綿や絹、天然繊維の衣料がたくさん。植物原料の髪染め『ヘナ』、天然原料のスキンケア商品や蚊取線香、石けん製品、お菓子やお茶類と、安心できるものが所狭ましと置かれている。

まあじょらむは安全な住まいのセミナーを開いたり、お客さんと企画したミニギャラリーやコンサート会場になることもある。町中でゆったりくつろぎながら、アジアの香りと味わいを『まあじょらむ』でぜひ。(ササキミチコ)



『SIKHAY』の作業衣を着る津村さん

●まあじょらむ
横浜市港北区綱島西2-13-3 藤掛ビル2F
TEL & FAX 045・547・5300
火曜定休 営業時間 11時〜19時
Eメール marjoram@isis.ocn.ne.jp
ホームページ http://www3.ocn.ne.jp/~marjoram/ まあじょらむカレー 700円
からだにおしゃれな日替わり定食は月〜金。
中国茶セミナーは6回目で人気。次回は6月25日(月) 14時30分〜 800円(要予約)



2001年4月現在

リサイクル標準価格表

品名	買入価格*	業者の売値 日経4/26
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	3~4円
雑誌	** -3円	0~1円
段ボール	** -3円	2~3円
衣類くず	** -3円	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	

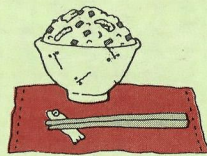
*集団回収には「買入価格」を適用 **有料
有料の場合あり *スチール缶と選別済の価格
★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。
★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。
★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

● 今月のひとこと 8ページでもお知らせしていますが、6月2日(土)緊急シンポジウム「循環型社会：それぞれの思惑」が開かれることになりました。3つのテーマそれぞれの分野の専門家を招き、お話をうかがい考えます。テーマは、衣替えのシーズンに突入し、ますます厳しい状況となっている「ファイバーリサイクルの今」、「容器包装リサイクル法の課題」、「循環法、法律と現実」。時間・場所などは8ページをご参照のうえ、ぜひご参加ください。(さくら)

● リサイクルに関するご質問にお答えします。住所・氏名・FAX番号を書き添えて、FAX・郵便・メール(アドレスは1ページ)でどうぞ。
FAX 045・316・5122
横浜市西区南幸2-16-22 金属ビル3F

リサイクルデザイン編集室から

旬をたのしむ
エコッキング 11
ガラガラごはん



田所仁美



● 材料 (4人分)

米 3カップ

- だしがら昆布 10センチ → みじん切り
④ 梅干し 大6個 → 種をとらずにほぐす
だし汁(昆布だし 水でもいい) 3カップ
酒 大さじ1
しょうゆ 小さじ1

- ⑤ 茶がら 1/2カップ → 水気をしぼっておく
しらす干し 1/2カップ → 湯通ししておく

● 作り方

- ① ④を炊飯器に入れて炊く
② 炊けたら梅干しの種を取り、bを加えてさっと混ぜる。

● もっとおいしく

好みでしその葉やごまを散らしてどうぞ。梅干しの種を入れたまま炊くのは、梅の香りがよくごはんに移るため。また種に残っていた果肉をとりやすくする意味もあります。
緑茶には水溶性の栄養素と水に溶けない脂溶性の栄養素の両方が含まれていて、お茶を飲んだ後の茶がらにも、ビタミンE・ベータカロチン・食物繊維・ミネラル・葉緑素・ガテキン(一部は水溶性)など、脂溶性の栄養素がまだたくさん残っています。安全なものであれば食べてみていただきたいくて、この料理を考えました。乾燥させてかつおぶしや干しえびなどとミキサーにかけてふりかけにしてもおいしいですよ。ぜひお試しください。ただし腐敗しやすいので、作ったできるだけ早く食べるようにしてください。お弁当にも向きません。

月刊 リサイクルデザイン
2001年6月号
No.81

発行日 2001年5月25日
発行人 中野聡恭
編集人 宗村隆寛

発行所
横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220-0005
横浜市西区南幸2丁目16番22号
金属ビル3階
TEL & FAX 045・316・5122

広報委員会
山岡秀明・武松昭男
杉山宜利・芦澤博志
竹澤留美・戸川孝則

イラスト いとうみき
編集・制作 よしのたかこ
(リサイクルデザイン編集室)

印刷 オリジナルプランニング



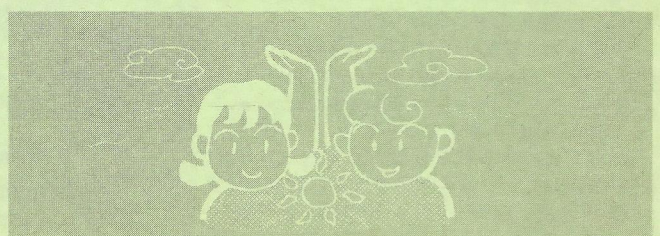
こむすび
小結くん



小結くん販売場所/横浜市内次の区役所売店 金沢区・緑区・西区・中区・南区・都筑区 グリーンバザール(南区)・ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区 ダイエー横)・大船店(鎌倉市小袋谷)・コミュニティストアすずきや(戸塚区)・エコロジーショップエッセンス(中区)・御菓子処おきな堂(神奈川区)・村松商店(鶴見区 生麦4-10-17)

1巻 長さ90m		価格	送料
バラ売り		1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱 11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み
お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎045・316・4050 FAX045・316・6050



● リサイクルデザインは次の場所にも置いてあります 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 安田火災海上保険横浜支店 東京ガス環境エネルギー館 マルエツ井土ヶ谷店 イトーヨーカドー上永谷店 網島店 相模ローゼン ミツ境店 港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店 白根店食品館 白根店生活館 モザイク港北店・六ツ川店 金沢店 和町店 左近山店 瀬谷店・いずみ野店 弥生台店 笹山店 東寺尾店 富岡店・ひかりが丘店 希望が丘店・大木店・南まきが原店 中田店・南瀬谷店・ひなた山店・ドリームランド店 磯子店・オルト新子安 マイカル天王町サティ店 ジャスコ駒岡店 金沢シーサイド店 コミュニティストアすずきや(戸塚区南舞岡)